



ほけんしつ



～心も体も元気がいっぱい～

保健室では、学校教育目標の「人々とかかわりながら、社会で役割を担う**元気な人**を育てる」ことを目指し、教職員・寄宿舎指導員・看護師・養護教諭・医療機関等が児童生徒の健康にかかわって連携し、支援を行っています。

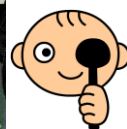
○応急手当



自ら処置できるよう、けがの手当ての方法を身に付ける機会としています。

○健康診断

健康診断は自らの健康状態を確認し、自分の身体への興味・関心をもつ機会です。毎年少しずつ学習を積み重ねています。



○保健指導



児童生徒が「自分の健康を守る力」を育むことができるよう、個々の実態に合わせ、学級担任や寄宿舎指導員と連携しています。

○具合の悪いときに 休養します



○体や健康について 学びます



○身体測定



日常的に、身長や体重、視力の測定が行えます。

○健康相談

からだのこと、心のことを相談する場です。希望がある場合には学校医へ相談することもできます。

○医療的ケア

本校では、医療的ケアが必要な児童生徒が安心して登校できるよう体制が整備されています。医師の指示のもと看護師、教師が医療的ケアを実施し、教育活動を支援しています。

